

女性部アンケート⑥

人を増やして、環境を整えて「切実な声」

最終回

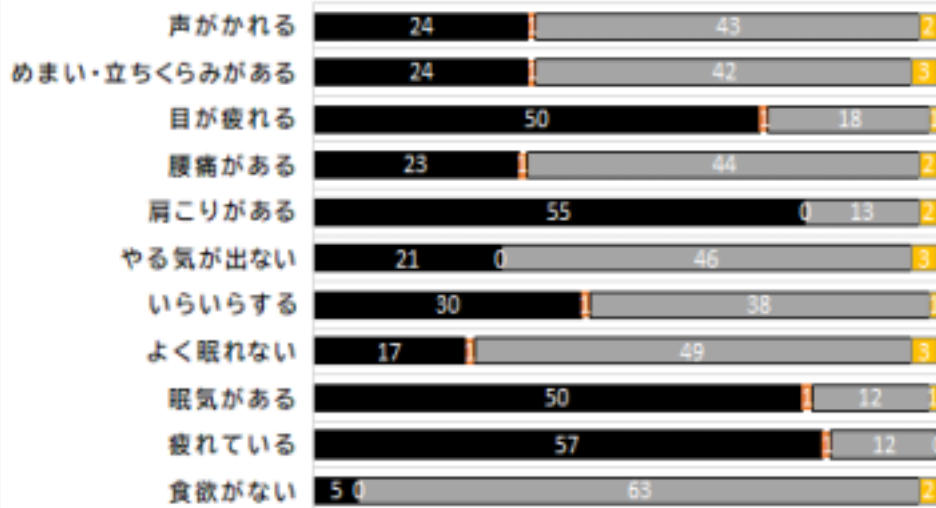
泉北教組女性部では昨年度、女性にかかわる権利を多くの方々に知ってもらおうと、アンケートを行い、結果をまとめました。すべての教職員が、自分らしく働ける職場をつくり、自分の人生を自分らしく生きるために、今ある権利を有効に使い、さらに使いやすい権利にするために力を合わせていきましょう。

健康について

以下のような自覚症状が続いていますか。

健康についての自覚症状

■はい ■時々 ■いいえ ■未記入



明らかな症状があれば、その治療が必要です。
無理せず、病院へ行って相談しましょう。

介護のための制度、健康について、お困りのことがありましたらお書きください。

介護のための制度があるのには知らない、もつと知らせてほしい。気軽に取れる環境にしてほしい。

全体に教職員数が少なく、勤務時間が多いなか、有給休暇や介護休暇、その他の制度があっても、利用できる現状にない学校もある。同僚に仕事（自分が休暇を取得すること）のしわ寄せがいくことを思うと休暇を取りにくい。職場の教員同士でもお互いに支えあう余裕が以前（5年前、10年前）に比べて希薄なように感じる。

コロナ禍の7時間授業で、休み時間が10分休憩しかなく、生理中でもトイレになかなか行けない。7時間授業＋消毒、清掃

作業が負担で疲れがたまっています。普段からこの働き方では健康面が不安だと感じているのに、今年度は輪をかけてしんどいです。

介護休暇をとろうか迷っています。無給なのが、有給になればうれしいです。120日分までは60%の休業手当金が出ることを初めて知りました。再任用でも取れるのでしょうか。

取得できますので、ぜひ活用してください。闘病しながら働けるために、人員を増やしてほしい。自分の分の負担が軽くなる分、他の人の負担が増えるのではなく、人を増やしてフォローしてほしい。

もらえるような制度があればいいなと思う。昼休憩がきちんと取れたり、休憩できるスペースもあれば、健康で働きやすくなると思う。そのためには、やはり人の数が増えるべきだと思う。職場の方々は本当に理解してくれ、助けていただいているので、どうか一人一人の負担が減るように制度を変えてほしいと願っています。

制度があっても活用しにくいこと、コロナ禍でより大変な状況となっていることが浮き彫りになったアンケートでした。貴重なご意見ありがとうございました。

あなたも組合へ

一人では届かない声や思いを集め、大きな力にしていくところが組合です。教職員組合は、自らの待遇改善を求めるだけでなく、子どもと教育にとって良い方向になるように運動をすすめるところです。

泉北教職員組合は、子どもたちの未来のために、憲法の改悪に反対し、日本が

再び戦争をする国にならないよう、多くの人々と連帯し、運動をすすめています。一人ひとりの子どもたちが人間として大切にされ、学ぶ喜びに満ちた学校をみんなの力でつくるため、あなたも是非組合に加入してください。

